

ISO JIS 対比表 (洗濯処理)

ISO 3758:2012		JIS L0217:1995	
記号	意味	記号	意味
	最高温度95℃ 普通の操作		
			液温は95℃を限度とし、洗濯ができる
	最高温度70℃ 普通の操作		
	最高温度60℃ 普通の操作		
	最高温度60℃ 弱い操作		液温は60℃を限度とし、洗濯機による洗濯ができる
	最高温度50℃ 普通の操作		
	最高温度50℃ 弱い操作		
	最高温度40℃ 普通の操作		
	最高温度40℃ 弱い操作		液温は40℃を限度とし、洗濯機による洗濯ができる
	最高温度40℃ 非常に弱い操作		液温は40℃を限度とし、洗濯機の弱水流又は弱い手洗いがよい
	最高温度30℃ 普通の操作		
	最高温度30℃ 弱い操作		
	最高温度30℃ 非常に弱い操作		一液温は30℃を限度とし、洗濯機の弱水流又は弱い手洗いがよい
	手洗いのみ 最高温度40℃		液温は30℃を限度とし、弱い手洗いがよい。一洗濯機は使用できない
	家庭洗濯禁止		家庭で水洗いはできない

ISO JIS 対比表 (漂白処理)

ISO 3758:2012		JIS L0217:1995	
記号	意味	記号	意味
	漂白剤使用できる		
			塩素系漂白剤による漂白ができる
			一塩素系漂白剤による漂白はできない
	酸素系／非塩素系の漂白剤のみ 仕様できる塩素系漂白剤は使用 できない。		
	漂白剤の使用禁止／漂白禁止		

ISO JIS 対比表 (しぼり方)

ISO 3758:2012		JIS L0217:1995	
記号	意味	記号	意味
	自然乾燥記号に統合		手絞りの場合は弱く、遠心脱水の場合は短時間で絞るのがよい
			絞ってはいけない

ISO JIS 対比表 (乾燥処理)

ISO 3758:2012		JIS L0217:1995	
記号	意味	記号	意味
	タンブル乾燥が可能普通の温度：排気温度は最高80℃		
	タンブル乾燥が可能最低での温度：排気温度は最高60℃		
	タンブル乾燥禁止		
	ラインドライ(吊干し)		吊干しがよい
	ドリップラインドライ(濡れ吊干し)		
	フラットドライ(平干し)		平干しがよい
	ドリップフラットドライ(濡れ平干し)		
	日陰のラインドライ(日陰の吊干し)		日陰の吊干しがよい
	日陰のドリップラインドライ(日陰の濡れ吊干し)		
	日陰のフラットドライ(日陰の平干し)		日陰の平干しがよい
	日陰のドリップフラットドライ(日陰の濡れ平干し)		

ISO JIS 対比表 (アイロン処理)

ISO 3758:2012		JIS L0217:1995	
記号	意味	記号	意味
	一底面の最高温度200℃まで		210℃を限度とし、高い温度(180~210℃まで)で掛けるのがよい。
	一底面の最高温度150℃まで		160℃を限度とし、中程度の温度(140~160℃まで)で掛けるのがよい。
	一底面の最高温度110℃まで		120℃を限度とし、低い温度(80~120℃まで)で掛けるのがよい。
	アイロン禁止		アイロン掛けはできない。

ISO JIS 対比表 (業者ドライ ウェットクリーニング処理)

ISO 3758:2012		JIS L0217:1995	
記号	意味	記号	意味
	業者ドライクリーニング テトラクロルエチレン及び記号 Fに記載の全ての溶剤 普通操作		ドライクリーニングができる。溶剤 は、パークロロエチレンまたは石油 系のものを使用する。
	業者ドライクリーニング テトラクロルエチレン及び記号 Fに記載の全ての溶剤 弱い操作		
	業者ドライクリーニング石油系 溶剤 (蒸留温度150~210℃、 引火点38~70℃) 普通操作		ドライクリーニングができる。溶剤 は石油系のものを使用する。
	業者ドライクリーニング石油系 溶剤 (蒸留温度150~210℃、 引火点38~70℃) 弱い操作		
	ドライクリーニング禁止		ドライクリーニングはできない
	業者ウェットクリーニング 普通操作		
	業者ウェットクリーニング 弱い操作		
	業者ウェットクリーニング 非常に弱い操作		
	ウェットクリーニング禁止		